県民の友
發行所 和歌山市小松原通一丁目 和歌山県企画広報課
編集印刷發行人 山本正三
印刷所 和歌山県印刷所
旬刊 1日11日、21日發行
定価一部2円50錢

栄光のベストスリー

成人体力健康検査 最優秀者表彰

一月十五日の「成人の日」を意義づけると共に、県下青年の保健と体位の向上を期するために、本県が全国に率先して遂行している成人体力健康検査は、回を重ねることゝ三度、昨年九月から十一月までの間に、県下各市町村毎において盛大に実施せられ、各地方事務所、保健所、地方教育局、青年団及び医師会歯科医師会などの絶大な後援と協力によつて、受検率七九、五パーセントという好成績を收め得たのである。

これら受検者の体力及び健康状態は、回を重ねると共に向上せられつゝあることは、本県にとつても誠によろこばしいところである。

各保健所管内別から推薦せられた男女五十三名の優秀候補者のレベルは、殆ど紙一重の差であり、その内から男女三名宛の最優秀者を選定するために審査会は慎重審査して決定したのである。誠に至難中の至難であつた。

即ち昨年十二月十三日県審査委員会が開かれたが、その結果左記の最優秀者に対し、「成人の日」の一月十五日午前十時より県正庁において、小野知事から表彰せられ、賞状ならびに賞品が授与せられた。

男子
第一位 伊都郡高野口町 森田健嗣
第二位 有田郡保田村 上野山登
第三位 和歌山市本町三 大野一男

女子
第一位 日高郡和田村 前田亘子
第二位 海草郡上神野村 辻中重代
第三位 有田郡保田村 星尾貞子

〔写真説明〕前列右から一人おいて森田健嗣、上野山登、大野一男、二人おいて前田亘子、辻中重代、星尾貞子

築かれた金字塔

154町村が100%の受検率

「成人の日」をもつと強力に意義あらしめよ。大人の無関心をゆさぶるように起つた本県各地青年層からの要望は、「体力健康検査」という形となつて県議会にあらわれ、「よしやろう」という小野知事の決意によつて昭和二十四年から始められた。

当初は市町村当局及び関係者一同の最善の協力にもかゝわらず、第一回は四二パーセント、第二回は四四パーセントという低調さで二十六年度の第三回はいよいよ本検査の運命を左右するという、千載に立つた思いで施行せられたのであるが、前回の不振を一掃にぱん回すべく、市町村当局は勿論のこと、関係者一同の努力と、保健所、地方事務所、青年団、医師会などの絶大な協力によつて、青年男女の方々に呼びかけ、若人の自覚と奮起とを促したため、郡部においては、全員受検という金字塔がそくそくと築かれて、受検率百パーセントの町村が、昨年の一六ケ町村に比し実に一五四ケ町村という多数に達した。

これは指導階級の人々が非常な熱意をもつて本行事に努力せられたから県民意欲の向上となつてかくの如き効果を收めたのであつてこれは只に保健衛生行政ばかりでなく、主食の供出や貯蓄の増進や教育の振興への意欲と相通じるもので、県政伸展の上にも極めて深い意義があつたものと信じる。

成人の日を祝う

「成人の日」の佳日にあたり、本年の一月一日から十二月三十一日までの一年間に、満二十才に達せられる県内一六、三二二名の男女の皆さんに対しその御成長を心から御祝い申しあげると共に、成人のスタートにさいし、一言餞むけの言葉を申し上げたいと思います。

皆さんは、いよいよ少年期から人格の完成された国民の一人として、大人の仲間入りをせられたわけで、その意義は誠に深く、国を挙げて祝福される所以であります。

皆さんは、本年からすべての社会生活において、成人としての権利と義務が生じるのであつて、今日までの行動とは、判然と隔絶した一線を引かなければならない。

言い換えると、今までは未成年者の行為として看過されたことでも今からは大人の行動として批判されるのであつて、そこに必然的に社会的な責任が生じるのであります。故に皆さんの心がまえにおいて、成人の認識と自覚を立派に持つて頂かなければならないと思います。

次に、身体の面からみましても、心の成長と共に身体の健全な発達が望ましいのであつて、成人としての意欲を発揮するには、それに伴う体力がなければ、個人としても又社会的な面からも、一個の完成された人格者とは言いがたいのであります。

そこで皆さんは、自己の健康と体力を認識して、絶えずその増進に留意し、充分な活動ができ得るよう努力して頂きたいのであります。本県に於ては過去三ケ年に亘り、毎年「成人の日」を目標として行事として、成人体力健康検査を実施してまいりましたが、本年は該当者の約八割に達する二二、九七六名の方々の参加を得る好成績をおさめました。

特にその中、健康体力共に優秀な方を本日知事から表彰せられたのであります。

しかし、何かの都合で本検査に参加されなかつた方々は、自己の健康と体力を確認する絶好の機会を逸せられたわけで、遺憾に堪えないところでありますが、「成人の日」を意義あらしめるための本検査の趣旨を理解していただいて今後社会活動の源泉である健康と体力の増進に努力されるよう要望してやみません。

なお本年も第四回の成人体力健康検査が実施せられる予定であり該当青年男女諸君の全員受検を併せて希望いたします。

本日の佳日を祝うにあたり、新しく成人となられた皆さんの御多幸と社会的活躍を心より祈念してやまない次第であります。

（県衛生部長 前田敏範）

好成績だつた 歳末貯蓄運動

貯蓄功労者二十八氏を表彰

県貯蓄推進委員会の貯蓄功労者表彰は、一月十日午前十時から県庁賓室で行われた。

これは歳末貯蓄運動の一環として、貯蓄増強のために功労のあつた金融機関の職員と貯蓄組合の指導者二十八氏を、各金融機関や地方事務所長の内申に基いて表彰したものであつて、次の通り

金融機関

（第国銀行和歌山支店）川上孝雄（三和銀行和歌山支店）鉾本英二（大阪銀行和歌山支店）阪部俊作（協和銀行和歌山支店）中井峰吉（日本勧業銀行和歌山支店）中村博文、（紀陽銀行金屋支店）御崎俊和、（紀陽銀行名手支店）貝川虎一、（紀陽銀行本店）三浦環、（南都銀行高野山支店）城南健三（三里村農業協同組合）松本利弘（内原村農業協同組合）森貞次郎（応其村農業協同組合）林全、（幸福相互銀行和歌山支店）（興紀相互銀行和歌山支店）池田綱三郎（和歌山相互銀行）中村彌ノ助、（第三相互銀行和歌山業務取次所）長谷川久助、（日本生命和歌山支社）山本寿穂、（中央生命和歌山支社）宮崎近松、（和歌山信用金庫）玉井カズエ、（笠島信用組合）栗山春吉、（和歌山郵便局）安原新三、（和歌山北島郵便局）中村新、（和歌山県大島郵便局）梅本晋司

貯蓄組合指導者

（安原村農業協同貯蓄組合）川瀬眞長、（田中村こひも銀行）阪井勲、（高野町役場）日野寿太郎、（周参見町納税貯金組合）小阪喜重郎、（太地町水ノ浦区救国貯蓄組合）菊本光二郎

なお、歳末貯蓄運動の成果は別表の通り

昭和二十六年度貯蓄増加推定額

単位千円（昭和二十六年十二月末現在）和歌山県

金融機関別	目標額	達成額	一一月減額（推定）	合計額	目標に対する達成率
銀行	三〇〇、〇〇〇	三八〇、九三一	六二、〇〇〇	五一一、九三一	一二五、三%
農協組合	二〇〇、〇〇〇	二三八、一〇七	三五、〇〇〇	二七四、一〇七	一二九、一
相互銀行	六〇〇、〇〇〇	六九九、三二一	七七、〇〇〇	七七四、三二一	一二九、〇
信用組合	二五〇、〇〇〇	二七七、九八八	七四、〇〇〇	三五一、九八八	一四〇、二
郵便局	七五〇、〇〇〇	六六三、〇〇〇	一、〇〇〇	六六四、〇〇〇	八八、五
その他	一〇〇、〇〇〇	五六、五〇六		五六、五〇六	五六、五
合計	四、一〇〇、〇〇〇	四、二三七、五一七	二二五、〇〇〇	五、四六二、五一七	一二八、六

總合第一位は紀見村

新生活モデル町村表彰さる

一月十日に伊都郡紀見村、那賀郡麻生津村公民館、日高郡清川村公民館、日高郡志賀村有田郡五村五郷公民館、有田郡系我村の六団体が新生活運動の実践に尽力した功績を知事及び読売新聞和歌山支局長から表彰された。

この企ては昨年の六月に読売新聞社が提唱して、右都道府県と共催で行つたもので、その趣旨は、旧来の因習を破つて、新時代にふさわしい新しい観念による生活態度や日常生活が、特に古い伝統をもつ農村に期待されているが、この実践に一層の努力を傾注していただく一契期となるよう、新生活モデル町村を選定して表彰を行つたものである。被表彰団体は

第一部門 該当なし
迷信因習の打破

第二部門 冠婚葬祭等生活行事の簡素化
日高郡清川村公民館

第三部門 生活と環境の保健衛生的改善
日高郡志賀村

第四部門 衣生活の改善
該当なし

第五部門 食生活の改善
該当なし

第六部門 住生活の改善
日高郡志賀村

第七部門 レクリエーションの生活化とエチケットの社会化
有田郡五郷公民館

第八部門 生活の共同化
有田郡系我村

以上八つの部門を総合して成績の優秀なものは、

総合第一位 伊都郡紀見村
総合第二位 那賀郡麻生津村公民館

なお昭和二十七年度においても今回と同様、新生活モデル町村の選定と表彰が行われる筈である。

第一回青年大会

二月二、三両日に白浜で

来る二月二日、三日の両日、西牟婁郡白浜町白浜小学校で第一回和歌山県青年大会が会催されます。

国民待望の独立を目前に控えてわが国が本和国家、文化国家として、まさに興隆しようとする重大な秋を迎え、この新生日本の基礎となるものは青年であり、青年の高い自覚による青年運動の振興が各方面から期待されています。大きな望みをかけられている青年団は又反面に勤労青少年の教育の問題、不良化の問題、女子青年活動等、実に多くの問題を持つています。

この大会では、全県青年団の総意によつて当面するこれらの諸問題を整理し、再認識すると共に、その具体的な解決方法を研究することになつています。

先づ二日は午后一時からの開会式につゞき講演（講師に笠信太郎氏交渉中）、総会及び分科会討議が行われ、三日は研究発表、総会があり、閉会の後レクリエーションとして、白浜観光が行われます。

営農改善への近道

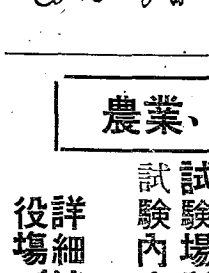
農家簿記をつけましょう

朝早くから夜おそくまで、農家の皆様は毎日毎日仕事に励んで、農家経済が豊かになるようにと努力されておられることは、誠に力強いものであります。併し折角の努力も経営の内容がはつきりつかめず、農家の経済がどれだけ向上したか分らないまゝに終るようでは、全くその努力も半減されて、農家経済の向上を図ることは出来ません。

自分の家の経営や経済をはつきりつかみ、今後改善すべき点をしつかり見つめて、自主的に経営を進めるにはどうしても農家簿記が必要であり、又経営改善の第一歩はまず簿記々帳を始めることだと思います。

この意味から県では農業改良局で作られた簡易簿記で、大谷村、田殿村、南富田村の三ケ村に簿記々帳の実験農家を設定して、簿記々帳の方法と難易、記帳能力、簿記を活用した経営設計等につき指導と調査を行つて、一般農家の簿記普及に努力しています。

この農業改良局で作られた簿記帳は非常につけ易く、一見して経営の動きや農家経済の状況がよく分るようになつていますので、農家の皆様は容易に記帳しこれを利用することができます。いま県ではこの簡易農家簿記の普及を行つていますから、農家の皆様で是非今年は簿記をつけて見ようと思われるかたは、地元の農業改良普及員か、県農業改良課へ二月十日までにお申込下さい。定価は本冊と補助簿の二冊一組で二百十五円です。



農業、生活改良普及員資格試験

受験資格
能率的な農業知識を普及して農産物の増産をはかり、農村生活を向上させるために、農家の相談相手となり、指導者として活躍する農業及び生活改善普及員を募集します。

願書受付
昭和二十七年一月末日まで

試験期日
旧制中学校又は新制高等学校卒業程度で三ケ月以上公の機関で試験研究、教育、実務、普及事業に従事したもの
昭和二十七年二月二十五日から四日間

試験場所
県立農事試験場

試験内容
筆記試験（専門学校卒業程度）社会常識検査人物考査

詳細は最寄りの町村役場でお尋ね下さい

紀州物産展

例年の通り紀州物産展（和歌山県新製品展示会）が来る一月二十五日から三十日まで丸正百貨店四階催場で開催されます。

紀州物産展は、生産品の改良、優良商品の貿易及び内需の斡旋等年々その実をおさめているが、貿易の振興が愈々緊要度を加え、産業振興の隆盛を期待されるこのとき内外共に広範且つ積極的に販路を開拓する目的をもつています。この展示会は本年度中県下各地で催された物産展出品物中から新しいデザインや着想を盛つたもの或は目覚ましい改良を加えたもの等県下各市町村の誇る「新製品特産物」を一堂に集め各産物の現況を紹介する外、これら展示品の即買を行うことになつています。

業者は勿論一般の方々も是非お越になつて御観覧下さい。

出品物は化粧品手鏡からはじまつて和菓子、洋菓子、織物類、捺染類、清酒、醤油、和傘、綜梱製品蚊取線香、罐詰類等々六百余点ですべて皆様の興味をひくものばかりです。何とぞ紀州物産展に御期待下さい。

主催 和歌山県 和歌山市
会期 一月二十五日—三十日
会場 和歌山市丸正百貨店四階催場
後援 和歌山新聞社、和歌山商工会議所

新卒生の就職　見通しと心構え

先ず八十%は大丈夫
自惚れて好機を逃がすな

三月にはいると各学校の卒業期で、ことに今年は講和の成立とともにいろいろと明るい話題がなげかけられていますが、占領を解かれた国の自立への苦難と同じく、温い学窓を巣立つて世の中へふみ出す第一歩の思案のあれこれはとも角として、卒業ということは矢張り明るいものです。卒業する人達は勿論のこと、この人達を新らしい力としてうけ入れる私達の社会にとつても大きなよろこびの一つであります。そこでこのよろこびをより一層に大きくいたしたいものです。

ことに近ごろは、青少年の問題が種々取り上げられていますが、これらのうちには青少年の職業生活に起因するものが多いように思われます。皆ひとしく良い職業に明るく就いてもらいたいものです。不良化しないうちに、また無の道よりもより興味のある仕事に励むためにも。

「明るく働いて正しく生きる人間」を目標に青少年を指導したいと天野文相の年頭の辞にもありましたが、明るく働いてゆける職業に就職することだけでその人は先ず成功であり、また青少年達をすべて適職に就かせることができたら社会はどれほど明るいことでしょう。

ところでこの三月の学校卒業見込者の就職について、公共職業安定所の窓口から眺めてみましょう。

十二月下旬の調査によると県下の高等学校からは一九、四八四名が卒業することになつています。いま高等学校はしばらくおいて、中学校だけについてみますと、卒業者のうち職業に就こうとする者が九、三四八名で全卒業者数の約四九%が何等かの職業に就こうとしています。その他の二万名余は進学しようとする者或はまだ決定しかねている者というわけです。それからこの就職希望者のうちで家業の手伝や自営を除いて、他人に雇用されようとする者即ち被雇用希望者は五、三四五名で内男子が三、一六一名、女子が二、一八四名ということになつています。この人達はすでに職業安定所や学校或は縁故をたよつて就職の準備活動をしているわけで、このうち三、〇二二名が公共職業安定所に求職の申込をしています。

もつとも卒業までにまだ日もあるので進学しようか、就職しようかの希望も充分決つていなかつたり、家業である漁業を手伝うつもりであるが良い就職口があれば働きに出ようという者達もいるために、今後も数の変化があるのは当然で立木を数えるようには、はつきりとしません。

卒業生の方は以上の状況ですが求人と一般に呼ばれている就職口の方はどうかと言いますと高等学校卒業生では工業や商業の会社や金融機関方面へ相当受入れられるわけで選考も一般に早く、すでに年数以上は就職が決定しているようです。中学校卒業生では今のところ求人の業種はやはり工業商業の会社や商店が多いが、職種になると少し異つて見習工員や店員給仕というのが多く、ことに女子は例年と同じように繊維工場の工員が数の上では圧倒的です。もつとも近年はこの種の労働条件が良くなつたことかその他の事情から希望者も多く、一面工員の移動も少くなつたために採用も少くこの就職の門も次第に狭くなつています。今年なども大阪方面からの繊維部門の求人が案外少くて、遠く九州や北陸方面から採用しようとする分を近い和歌山県から採用してほしいと頼み入れたほどでした。

現在公共職業安定所で受けている求人は全部で二、五〇〇位でききの求職受理数約三、〇〇〇のほぼ倍位になつていますけれども只今も毎日求人を受けているから漸次増加すること間違いなく、今後経済界に悪い変事がなければ、昨年の成績からみても、先ず八〇%位は大丈夫就職可能と信じています。

もちろん就職希望者を全部紹介就職させることが目標でなければならないわけで、職業安定所としては毎日必死の努力をつづけています。学校と協力して県内は申すまでもなく泉阪神方面へも出かけて求人の開拓をします。幸い職業安定所は全国に網の目のように配置されているから、求人の多い職業安定所とたえず連絡して、本県から採用してくれそうな求人を廻してもらうこと或はまた泉阪神方面を希望する本県の求職者のあつ旋方を依頼しています。また他方で直接本県の出身者に呼びかけて郷土人の採用をお願いしたり、心当りの商店や会社を行脚したり、思いつく限りの手を打つております。また人員と予算があれば泉阪神地方に本県の職業安定所の連絡所でも設けて就職や補導を一層能率的にしたいものと考えています。

本県のように雇用機会乏しいかえれば働く仕事の少ない地方では産業を誘致するとか事業を興すとかして仕事口を創り出さない限り後ろ向きの方法は他県へ就職口を求めなければならないわけで、よく大阪方面への求人開拓行脚で、同じ立場の鹿児島県や島根県の職業安定所の人達と出逢い、ときには手違いから「一つの就職口を引つぱり合つて後日互に苦笑することもあります。

こうして言はば職業安定所としては凡そ人を採用しそうな会社という会社、商店という商店を軒並に脚の力のつづく限り訪ね廻つて求人をつかんでゆくのですが、大会社と呼ばれるものも案外に求人数は少くて、中学校卒業者に対する求人の大きな部門は何と言つても商店や雑貨工場例えば洋服店、食料品店、布織加工場、パン加工場といつたもの或は家事使用人等であり、ことに泉阪神方面では大工場は商業界の卒務は別としても労基法の関係とか寄宿舎収容余力とかの事情から年少者の採用を手控えたり、あるいは通勤可能の条件を附けているために遠い田舎からの就職には便宜るく、それにひきかえて商店員や家事使用人の求人は住込が多く、ことに地方の少年を望むために本県の求職者には利が多いようです。

ところが「中学校を卒業したのだから事務員になりたい」とか「住込は窮屈だ月給で通勤だ」また「大会社でなければ」と見栄や誤つた但い考え方のために折角のチャンスを取逃がす事例をときどき見聞きすることは残念です。また何々電気株式会社といえば僅か五名の採用人員に百何十名かの受験者が集る。そのうち半数以上の者は誰が見ても適性ではないと思われるのに「一度受験させてみたら本人も父兄も納得ゆくだろうよ」と言う人があつたとしたらどうであろうか。求職者本人ももう少し自分の適性について反省してもらいたいことながら、それよりもまだ意思も感情もやわらかい少年の職業教育、職業指導について反省させられることが却つて多いことです。

社会の大きな愛情で
新卒者の門出を明るく

その反面に、ある商事会社から五名採用したいので最も適当な人を推薦してほしいと申込まれた学校では職員会議を数回に亘つて開き鳩首協議の上これならと言う者を勇んで紹介受験させたところ、蓋を開けてびつくり、紹介した者は一名も採用されずに同級生のうち明らかに不適性と思われる者が縁故で裏口入社したという事実をあげて、その内情はとも角もあれこれが童心をどのように痛みつけるかを涙して話した人もあります。また先日のある新聞読者欄に、会社が採用に当つて家庭によつてことに両親の欠く者を差別的に取扱うという事実を批判した記事があつたが、父親が戦死したために、或は母に逃されたためにのみ雇入れないというような非人情な雇主は世間には至極稀であろうし、若しあつたとしてもそういう会社に就職しない方が賢いことで、別に大した問題ではなさそうであるがそういう問題に少年の心を煩わせないよう雇用主も意を配つて頂きたいものです。

ともあれ、中学校卒業者だけでも九千余名が新らしく職業生活に入ろうとしているが、青少年達にとつては凡てが未知の世界に違いない。職業の選択にも感うことであろう。就職活動も初めてのことであつて充分ではない、まで馴れぬ就労には身心共に疲れることでしよう。職業安定所では昨年七月からすでに本年三月卒業見込者を対象に再三となく学校を訪れて職業指導指導教官と協力して職業実習の援助、職業講話、適性検査、職業相談を実施して個々の選職について援助指導して参り、この一月からあつ旋を開始して三月末までに就職斡旋を目指して精進しています。そして就職次第その職に明るく働いてもらうために就職後の補導を行つてゆくことになつております。なお卒業とともに新らしい職業技術を身につけたいと望む人達のために職業補導施設の利用を奨めております。

しかしながら学校卒業者の就職はひとり職業安定所と学校の活動だけでは満足な成果を望みえないことは申すまでもありません。

社会の大きな力と深い愛情とによつて、本年三月学校卒業者は明るく門出することを祈ります。

（職業安定課）

入選標語決る

職業安定法、失業保険法制定四周年記念

職業安定法及び失業保険法制定四周年記念として懸賞募集した標語の入選作品が決定しました。

一等は該当なく、二等以下の入選作品は次の通り。

二　等

よい職がよい人が見つかるところ安定所

和歌山市関戸高松坪二五二　務人保　和子

いのつしやい職なら人なら安定所

和歌山県日高郡藤田村大字北吉田　山本　ヘマエ

三　等

腕と技術は補導所で人と職なら安定所

和歌山市園芸五兵衛町五二　北原　雄一

選外

補導所で腕を磨いて就職へ

和歌山県那賀郡岩出町清水　林　弘男

一月一日号で選表の予定でしたが審査の都合上遅延いたしましたことをおわびいたします。

どんな人を採用するか
求人者の声

今年も就職のシーズンを迎えたが、会社、工場、デパート等ではどんな人を選んでいるだろうか、丸正百貨店、高島屋和歌山支店、和歌山電気軌道、日本紡海南工場、東亜燃料和歌山工場を訪ねてどんな人が採用されるか、求人者の声を聴いた。

【丸正百貨店】

先づ言葉遣いと態度を

当百貨店の店員採用については、大体次の様な方法によつて行われている。

既ち盆前の八月と年末の十二月には市内、外の各高等学校、大学生の中から学校長の推薦する学生をアルバイトとして臨時に使用し、その中で卒業後、当店就職希望者があれば銓衡の上採用する事にしている。その為丸正ファンの学生諸君はアルバイトの期間中に精々勤勉努力し売場長始め他の店員さん達に認めて貰っておけば先づ大丈夫と云つた処。

採用試験に於ては言葉遣いと礼儀正しい態度とを最も重視し学業成績と家庭の事情を参考にして行われるので、乙等の成績が良ければパスする事になるらしい。

戦前は処によつて器量についても幾分考慮されたが、当店は現在全然採用の条件に入れていない。普通の体格保持者なれば心配御無用。就職後の給与は新制高等学校卒業者で五千円程度大学出で七千円乃至七千五百円（何れも税込）となつている。

昨年度の採用人員は十四、五名程度だが職員の都度補充する事にして、人員の拡充よりも資質の向上を計り給与の改善に努め度いと云つている。

【高島屋和歌山支店】

健康で明朗な人を

この人事課長さんはこう語つている。

先づ健康が第一条件ですね。勤め出してから長期休勤をされる様では困りますから、それで採用試験の時は全部レントゲン写真をとり異状が認められる人は先づオミツト。之と共に常識試験を行います。之にパスした人は更にその人物、家庭の状況を調査の上適任者を採用する事にしていますが第一線にたつてお客様方に接して行かねばなりませんから、明朗でお客さんに好感を与える容姿の持主といいますか…それと共に個性のキツイ人は困りますね。物の考へ方も中性を行く人でなければ。家庭の事情についても試験の時本人に調書を書いて貰い、更にこちらで実地に調査する事にしています。中には有名知名人の紹介状持参で来られる方もありますが当方では余り無理をしません。

給与の方は新制高校卒業で初任給六千五百円、二ケ月後に七千円新制大学卒業者で九千二五〇円二ケ月後で九千五〇円を支給する事になつています。

尚私の処ではアルバイト学生の中から特に採用すると云う様な事はありません。

【和歌山電気軌道】

勞働に耐える健康

和歌山電気軌道では、今年の新卒を事務で二名位入れたいといつているが確定していない。この新規採用では、電車と自動車の車掌で年に三一四同欠員補充のために募集し、電車、自動車名七一八名である。昨年十二月末に採用試験があつたから次は四、五月頃。

車掌の採用資格は新制高校卒以下となつており、昔は車掌はほとんど小学校卒程度であつたが、最近の傾向では、八名の内三一四名が新制高校卒がありこれは将来車掌は高校卒の人々で充したいと希望している。

車掌として特に望まれる点は第一に温雅と厳しい労働の肉体的影響によく耐えうる健康（特に目と脳部）な人であること、第二に毎日金銭を扱う職であるから身元の明らかな健全な精神の持主であること、次に右に偏に左に走らない思想の堅実な人であること等があげられている。このため採用する際は国語、数学、素質検査（メンタルテスト）の筆記試験の外、身体検査で目と脳部疾患を検査をし、あらゆる手段で厳密な身元調べが行われる。

初任給（十八才）は五、二〇〇円即後（税を含む）である。

【日東紡海南工場】

眼がよく背の高い人

この工場で採用するものゝ大部分は新制中学校卒業の十六一七才の少女が多い。

採用方法は職業安定所を通じて受験申込を行つて来たものゝ中から、学科試験、身体検査、身元調査を行つて適当な人を選ぶことになつているが、採用条件として特に身長と視力が重要視され、身長は一四五糎以上（この頃は成長期だから親兄弟の高い人は可）視力は織機で一、〇以上、紡績で〇、八以上が要求される。学力は特に優秀な者でなくとも中位以上であればよい。それに手先の器用な人又工場としては長男長女より次男次女を望んでいる。これは次男次女の方が工場に長く定着すると考えられるからである。女工の勤続平均年数は二年四ケ月であるが、工場としても採用した人は先づ二年以上働いてほしいと云つている。

工員でやめる率は三一四%ここでは一年に四〇一五〇人がやめる。又新人の採用は春の三、四月で養成期間（三ケ月）は工場へ向う気節的にいやけのさす、又工場の仕事も一年を通して最も忙しい時であるため、その肉体的精神的影響に耐えられず、春には いつて秋やめる人が相当あるそうだこれを見越して春三回に分けて一五〇一六〇名採用する。最近の求人傾向としては織機の増設が少く、操業の合理化に傾念しているこゝやペースアップ等のため欠員以上の採用は出来ない。採用率は求職数の六一七割ということである。給料は税込み新中卒で四、二〇〇円、いづれも食費一、三〇〇円が差引かれる。新高卒は十名程採用するが、彼等は養成期間中に機械操作をするものと、現場監督をするものとに分けられる。

新中卒でも、初め小僧扱にされるが二、三年すると新高卒以上の優秀な工員になるらしい。又女工の中で特に優秀なものは試験課というところに入り、より重要な高級な又緻密で繁雑な仕事をすることになる。従つて彼女らは仕事がよく出来、読み書きソロバンの達者なことが要求されている。

【東亜燃料和歌山工場】

健康検査と身許調査

この工場では昨年度は三一四名採用を決定したが、県内で考えられるからである。女工の勤続平均年数は二年四ケ月であるが、工場としても採用したい人は先づ二年以上働いてほしいと云つている。

工員でやめる率は三一四%ここでは一年に四〇一五〇人がやめる。又新人の採用は春の三、四月で養成期間（三ケ月）は工場へ向う気節的にいやけのさす、又工場の仕事も一年を通して最も忙しい時であるため、その肉体的精神的影響に耐えられず、春には いつて秋やめる人が相当あるそうだこれを見越して春三回に分けて一五〇一六〇名採用する。最近の求人傾向としては織機の増設が少く、操業の合理化に傾念しているこゝやペースアップ等のため欠員以上の採用は出来ない。採用率は求職数の六一七割ということである。給料は税込み新中卒で四、二〇〇円、いづれも食費一、三〇〇円が差引かれる。新高卒は十名程採用するが、彼等は養成期間中に機械操作をするものと、現場監督をするものとに分けられる。

新中卒でも、初め小僧扱にされるが二、三年すると新高卒以上の優秀な工員になるらしい。又女工の中で特に優秀なものは試験課というところに入り、より重要な高級な又緻密で繁雑な仕事をすることになる。従つて彼女らは仕事がよく出来、読み書きソロバンの達者なことが要求されている。

【東亜燃料和歌山工場】

健康検査と身許調査

この工場では昨年度は三一四名採用を決定したが、県内で十名しか得られなかつた。会社としては県内からもつと多く採りたいが、他県の者の方が成績が良いのでやむを得ないといつている。そして県下にもつと工業科を持つ学校を作つてほしいと望んでいる。

採用試験は第一次試験を海南職業安定所に委託し、二次試験は会社で行う。大学卒は東京の本社で銓衡する。今年採用した新高卒二千五名の内機械科化学科卒は二千一名、普通科、商業科卒は四名で、採用の際は学科試験の外、健康検査を行い、身元調査、思想調査をする。思想については本人よりも親兄弟が注意される。

試験にパスすると三ケ月間は試傭期間として工場についての基礎知識の講習、消防訓練を行つた後現場教育がなされる。この工場では各工員が部分的ではなく一連の仕事をしなければならないので、作業方法を身につけるまでには相当長くかゝるらしい。こうして四ケ月目に本採用が行われる。

今までは工場拡張のためいつも求人が採用の上廻つたが、現在では求人数が一定して来たので、中間採用をやめて、新規採用は新卒生から求める方針になつている。

又、今後は現場へは工業科卒を事務へは普通科商工科卒をこの方針でいく。昨年度普通科卒を現場へ入れたが、初めの本人の希望にもかゝわらずナツペ服を着ることに不本不満を出して来て言うことを聞かなかつたそうだ。

この工場では昨年度三交代制になつているため新制中学卒は労基法上採用不可。給料は新高卒で七、二〇〇円（いづれも税込み）。

勤労課長の話のところでは、各学校を廻つたときその学校の校風に対する印象が採用にひびく、堅実な学校には良い資質の人が居ることがよいとのこと。これは各校で充分考えるべきことではなかろうか。